

事業番号：①-2-②

事業名：海外クラブ拠点を視野に入れた海外遠征

報告者：井本善友

【時期】2019年4月20日（土）～5月5日（日）

【場所】トルコ（アンタルヤ）

【選手】清水悠太

【帯同指導者】アダム ローンズボロ（イギリス）

【ライセンス】

International Coaches Institute (ICI) Qualifications

USPTA Elite Professional Qualification (Highest

Professional Category)

RPT International Master Professional Qualification

ITF Level 3 Coach and German B License Qualifications

【指導選手】

パブリチェンコワ(RUS)、クドリャチェワ(RUS)、ステイーブンス(USA)、マケール(USA)、フィッチマン(CAN)、タウンゼント(USA)、ジョロビッチ(SRB)、ソリユー(TUR)、メネンデスー(ESP)

【経歴】

2005年 Equelite-Ferrero Academy でジュニアやツアー選手を指導

2006年 Saddlebrook Tennis Academy でジュニア選手を指導

2007年 サンレモのボブ・ブレッドのアカデミーでジュニアやツアー選手を指導

2008年 BTT Academy（バルセロナ）でトップジュニアやツアー選手を指導

2009年 LTA, USTA, CTA, BTT の要請でそれぞれのトップ選手のツアー帯同

2012年 Schüttler Waske Tennis University Academy でツアー選手を指導

【所感】

性格は温厚で誠実で真面目。主に女子選手の帯同を長年されているだけあり、細部に渡って気遣いのできる方である。英語、スペイン語は堪能で、ロシア語、イタリア語、デンマーク語なども基本的な会話ができるそうである。

選手とボールを打ちながら指導が出来るので、試合前のアップだけでなく長期の遠征でトーナメント間でしっかりとした練習を積むことも出来る。世界各地にコネクションがあることも強みで、まさに年間を通じてツアーに出るトップ選手には最適なツアー帯同コーチである。

